

輸送動向について（5月分）

平成28年6月

1. 輸送概況

今月は、鹿児島線内での車両故障の影響により高速貨6本が運休となった（前年は高速貨67本が運休）。また、4月に発生した熊本地震に伴う災害支援物資輸送の目的で、14日まで東京(夕)発福岡(夕)向け臨時列車の運転を行った。

コンテナは、農産品・青果物が九州地区の玉葱の生育不良により大幅な減送となったほか、紙・パルプも需要低迷による出荷減などにより低調な発送となった。また、これまで好調であった食料工業品が九州地区での在庫調整などに伴い、自動車部品は熊本地震による工場稼働停止の影響もあり、ほぼ前年並みに留まった。一方、エコ関連物資が関東地区発の自治体廃棄物・産業廃棄物の堅調な発送により好調であったものの、コンテナ全体では、前年比97.7%となった。

車扱は、石油がゴールデンウィークの旺盛な行楽需要等により前年を上回った。加えて、石灰石の好調な荷動きにより、車扱全体では、前年比107.9%となった。

コンテナ・車扱合計では、前年比100.2%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,573	1,610	97.7%	3,480	3,505	99.3%
車 扱	554	514	107.9%	1,225	1,182	103.6%
合 計	2,127	2,124	100.2%	4,705	4,687	100.4%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	100	116	-16	86.2%
	化学工業品	158	159	-1	99.1%
	化学薬品	104	105	-1	99.1%
	食料工業品	272	269	3	100.9%
	紙・パルプ	245	258	-13	95.1%
	他工業品	111	111	0	99.7%
	積合せ貨物	203	204	-1	99.2%
	自動車部品	49	49	0	100.3%
	家電・情報機器	33	33	0	98.2%
	エコ関連物資	38	36	2	106.2%
	そ の 他	262	271	-9	96.9%
	コンテナ計	1,573	1,610	-37	97.7%
車 扱	石 油	390	368	22	106.0%
	セメント・石灰石	56	47	9	119.0%
	車 両	60	54	6	112.2%
	そ の 他	48	45	3	106.3%
	車 扱 計	554	514	40	107.9%
合 計	2,127	2,124	3	100.2%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)